

せいわだいにゆ〜す

愛する心をつないで 誇れるまちにしよう

発行 地縁法人 清和台自治会 〒666-0143 川西市清和台西2-1-83 TEL799-1306 FAX799-4104

HP <http://seiwadai.net/>

E-Mail seiwadai1306@clock.ocn.ne.jp

自治会事務局(第2自治会館) 業務時間 平日 9時〜16時 土曜 9時〜12時 日・祝日・休館

第50回定時総会について

4月18日予定の「定時総会」は、緊急事態宣言が解除になりましたが、350余名の構成員が一堂に参加されるために、コロナ感染症防止の観点から、今年も「書面表決」での開催とさせていただきます。

総会構成員全員に、4月10日頃に「議案書」を配布し、4月17日締め切りで、「表決書」を提出いただき、構成員の過半数の賛成が確認できた時点で、議案等の成立

古い清和台の写真募集!!

清和台自治会も来年度で50周年を迎え、現在、記念事業を企画中です。

自治会の資料を調べているのですが、古い清和台の写真があまりありませんので、永年清和台に住まれている皆さんの中には、古い写真をお持ちではないかと、今回募集するものです。

「お宅に古い写真が眠っていませんか」

を確認する扱いとさせていただきます。

皆さんには5月紙面にて結果を報告いたします。

ご理解とご協力をお願いします。



恒例のやへう祭に

◎今年もコロナ感染症防止のため中止いたします。

さくら祭り実行委員会

んか、今一度、探していただけませんか?

フィルム、写真、電子データなど何でも結構ですので自治会に提供していただくよう、よろしくお願いします。

お寄せいただいた写真は、集まった内容によって、写真展などを企画して、発表したいと考えています。

締め切りは特にありませんが出れば4月末までをお願いします。

川西市消防本部からのお願い

消防本部では、多数の消防職員が新型コロナウイルス感染症に罹患し、業務維持が難しい状況を想定し、消防協力者として消防業務(電話対応や事務補助など)の活動補助をしていただける方に登録をお願いしています。

対象者は、消防・警察・自衛隊などの業務を経験された方で、実際に活動補助を依頼する場合は、消防本部から連絡し、内容等をご説明させていただきます。

※登録していただける方は、

消防本部総務課(担当:清水)迄

☎ 757・9945

おめでとうございます

◎春の全国中学生

ハンドボール選手権大会出場(3月)

牧 琴音さん(清中1年・東4)

◎第6回全日本選抜少年野球大会に

川西選抜チームとして出場(2月)

川端 康介君(清小6年・東1)

得竹 海翔君(清小6年・西1)

山本 天汰郎君(南小6年・西4)

役員会だより（428号）

開催 1月17日

【議題報告事項】

- ・令和3年度 役員公募（既報）
- ・令和3年度 理事、班長の選任
- ・清和台幼稚園の存続運動署名（5、772名分）12/18に市長・教育長に面談し、手渡す

- ・有償ボランティア募集（既報）

- ・防犯カメラ（第2自横）故障

- ・更新費用319千円

- （内、市助成8万円）1月更新済

- ・自治会50周年記念事業

- 内容、時期、記念品等検討

- ・猪名川クリーン作戦

- 2月20日、協力要請

【各部報告】

（総務部）

- ・12月度部長会の会場設営、片付け、議事録作成

（広報部）

- ・「せいわだいにゆ〜す」305号発行、HPアップ
- ・「せいわだいにゆ〜す」2月号

休刊



（環境部）

- ・公園点検管理 ↓ 不具合箇所、市に修繕依頼 ↓ 漸次修理
- ・東ブロック公園ゴミ箱 ↓ 年度内撤去（3面参照）

- ・資源回収事業 12月度

- 47・8トン（前年比81%）

（福祉・保健部）

- ・12月度慶弔関係

- 新生児誕生 1件

- お悔み 5件

- ・歳末助け合い募金（前月報告参照）

（文教部）

- ・横断幕、幟点検 異常なし

（体育部）

- ・特になし

（安全部）

- ・交番だより

- 交通事故（人身）

- 東3（県道） 車と自転車

- 西2（県道） 自転車と歩行者

（会館運営部）

- ・各会館点検、消防設備等点検
- ・第2ホールに空気清浄機増設
- ・1月予定の団体向け会館利用者説明会を中止し、案内文書郵送

部長会だより（2月13日）

2月役員会は中止しましたので、部長会の報告を抜粋して記します。

【議題報告事項】

- ・2年度事業報告、3年度事業計画及び予算案を提出のこと

- ・3月役員会、新理事分担内定会の開催方法打ち合わせ

- ・公立清和台幼稚園存続問題について、市長・教育長より説明会実施

- ・50周年記念事業企画委員会設置

- ・さくら祭り 中止

【各部報告】

各部の通常事業報告は省略し、特記事項のみ抜粋して報告します

（環境部）

- ・資源回収事業 1月度

- 35・4トン（前年比82%）

（福祉・保健部）

- ・1月度慶弔関係

- 新生児誕生 1件

- お悔み 8件

（安全部）

- ・交番だより



4月度 資源回収カレンダー

新聞紙・雑紙・ダンボール・アルミ缶・衣類

ク・地番名	回収日
A 西1、西2-1・4・5・6	1・15日
B1 西2-2・3・7、西3	9・23日
B2 西4、西5	2・16日
C 東1、東2-3・4	12・26日
D 東2-1・2、東3	10・24日
E 東4、東5	3・17日
F 住宅団地、石道、ライオンズM	9・23日

※ 市の回収日ではなく、自治会の回収日に集積場所に出してください



新入会員 1・2月度

（敬称略）

吉本 雄志 東4
岩坪 真由美 西1
小坂 政樹 東5
他 1名

- 交通事故（人身）
- 東5（市道） 原付と車
- 西1（県道） 車と車
- 刑法犯 自転車盗 東4
- （会館運営部）
- ・会館利用者説明会 中止
- ・利用申込み手続きは事務局で



さんりんしゃ

くらしの相談窓口「にじいろ」

第2自治会館内

F	T	
A	E	
X	L	
7	7	
9	9	
9	9	
1	1	
2	2	フ
9	9	ク
4	4	シ
1	0	マル



「ひとやすみカフェ」

開催のご案内

トナリエ2階「天使と小さな悪魔のカフェ」で開催します。

日時 3月24日（水）

13時30分～15時

場所 トナリ工清和台2階

「天使と小さな悪魔のカフェ」
参加費 100円

(フレバーティ、スイーツ付)

『ホッ』とひと休みに、好きな時間に来て、好きな時間にお帰り下さい。

お待ちしています。

【問合せ先】

トナリ工清和台

福祉部会

7	7
9	9
9	9
1	1
2	0
9	2
4	0
0	1



愛犬家の皆さん

マナーを守りましょう！

自治会に寄せられる苦情で「犬のフン放置」が多くあります。

自治会では平成30年から「イーローク運動」を展開しています。

一時的にフン放置が少なくなっていました。最近、元に戻ったのか、多くのフンが見られます。放置が増えると、踏んだりして幼児、こどもなどへの被害も増え、地域の環境や品格が下がります。

愛犬家の皆さんには、犬の散歩マナーを遵守し、必ずフンを持ち帰ってください。

また、「犬の鳴き声」に関する苦情もあります。「夜鳴き」だけではなく、コロナ禍でテレワークされている方もおられ、

「一昼鳴き」も何とかならないかとの声もあり、犬の鳴き声についても愛犬家の皆さんには配慮いただくようお願いします。



公園のゴミ箱を撤去

令和元年度の西ブロックに引き続き、東ブロックの全公園のゴミ箱が今年3月末までに撤去されます。

これに伴い、市委託業者の月2回のゴミ収集がなくなります。公園利用の際の注意事項看板にも「ごみは持ち帰ろう」と掲示されています。

公園を利用される皆さんには
ごみは必ず各自で持ち帰るマナー
を守っていただき、ゴミのない
きれいな公園にしましょう。



お悔やみ (敬称略)

今村 長義	西 2
堺 美恵子	東 1
小野寺 弘三	西 4
守田 弘	東 1
雀部 昭宜	東 4
大道 タカ子	東 5
阿山 徹子	西 5
川端 さよ子	西 4

東日本大震災とトモダチ作戦を振り返る

東1 ロバート・D・エルドリッチ

約2万人の犠牲者が出た東日本大震災から今月で10年が経ちます。当時、私は、沖縄にある在日米海兵隊の幹部として現地に派遣され、救援活動に携わりました。

「トモダチ作戦」と名付けた米軍による救援活動は、自衛隊と一緒に、長年付き合ってきた自衛隊と一緒に仕事できたことはとても光栄に思っています。

震災が発生したちょうど一年半前の2009年9月に海兵隊に転職した私、清和台出身の妻と、清和台生まれの娘（当時、小学校4年生）と息子（小2）と共に沖縄に移動しました。

日米同盟や戦後沖縄の基地問題の専門家としてスカウトされましたが、もう一つの専門は、防災や危機管理です。

後者の専門家になるきっかけは、神戸大学大学院生の時、発生した阪神淡路大震災でした。その10年後の2006年、「トモダチ作戦」の基礎となっ

た政策提言書（震災時の在日米軍の活用方法をはじめ、震災前の自治体との顔の見える関係構築など）を纏めて発表したことがあり、東日本大震災の時、直ぐに行動に移せました。

その意味で、阪神淡路大震災の体験は、私にとって貴重な経験でした。その教訓を東日本大震災で活かすことができました。また、上記の提言も証明されたと言えます。



仙台空港の復旧が私にとって最も重要な課題の一つでした。学者時代（2000年）に仙台空港を利用したことがあり、被災地の中にある施設を使えば、より早く復興ができれば、「希望」を被災者の皆さんに与えるとも考えていました。地震の翌12日の朝、その

復旧を提言し、13日より官邸と調整しました。政府は、まだ水に浸かった空港の復興は「一年かかる」との認識でしたが、遠征的な米海兵隊は到着後三日後に、最初の軍用機を着陸させ驚かせました。私は立ち会いましたが、感動的でした。（詳細は、拙著『トモダチ作戦』集英社、2017年をご参照。）

震災後、私は、次の大震災に備えるために、政策提言の後半である「自治体との関係強化」の一環として、海兵隊と静岡県、高知県、和歌山県、三重県、沖縄県などとの「公式な関係」。

愛知県、兵庫県、愛媛県、徳島県との「非公式な関係」を作るために、全国に飛び回りました。（詳細は、拙著『次の大震災に備えるために』近代消防社、2016年をご参

照。）
2016年に、清和台に戻ってきましたが、東北の復興過程を確認するために、毎年仙台や気仙沼市を訪問し、教訓を風化させないために世界各所で講演をしています。
現在は、コロナが目の前の「危機」ですが、地震などの自然災害への各自の防災対策もくれぐれも忘れないで下さい。



- ①地震により海の底が動く
- ②海水を押し上げ、津波がおこる
- ③海の表面から底までの水がかたまりとなってやってくる
- ④海岸に津波が押し寄せる